

施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

H29年度評価

施策名	低炭素社会の推進			総合計画コード	413
部名	市民環境部	主管課名	環境推進課	主管課部課コード	0300300
関連部課名	—				

1. 施策概要

めざす目的成果	低炭素社会を推進するため、温室効果ガス抑制のための取組が行われている。				
施策概要	地球温暖化対策推進				
個別計画 関連計画	計画名称	第2次朝霞市環境基本計画	計画期間	H 24 年度	~ H 33 年度
		第3次朝霞市地球温暖化対策実行計画		H 27 年度	~ H 31 年度
				H 年度	~ H 年度

2. 実施結果

H28年度の 施策の実施内容	市本庁舎の一般駐車場内に設置した電気自動車充電器施設を利用者に無料で使用させる。 アイドリングストップ啓発用のぼり旗の設置及びエコライフDAYチェックシートの配布回収 公共施設の事業活動に伴い発生する温室効果ガスを集計し、国・県へ報告、広報・HP等で公表 職員向け研修 雨水貯留槽設置費補助金の交付					
H28年度の 基本概念(コンセプト)の実施内容	安全・安心なまち	アイドリングストップ啓発用のぼり旗を設置した。				
	子育てがしやすいまち	エコライフDAYチェックシートの配布回収を実施した。				
	つながりのある元気なまち	市本庁舎の一般駐車場内に設置した電気自動車充電器施設を利用者に無料で使用させた。				
	自然・環境に恵まれたまち	雨水貯留槽設置費補助金の交付を実施した。				
総コスト (事業費+人件費)	単位:千円 (決算)	H28年度(見込)	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
		4,077	—	—	—	—

指標名 (説明)	単位	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	前期基本計画目標 H32年度
		目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画
		実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)
① 市事務事業のCo2排出量の削減率	%	H25年度比-1	H25年度比-1	H25年度比-1	H25年度比-1	H25年度比-1
		1	—	—	—	—
② (説明)						
			—	—	—	—

### 3. 施策の分析

<p>達成度 (目標の達成状況はどうか)</p>	<p>○ A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている(5点) ● D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった(2点) ○ B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている(4点) ○ E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった(1点) ○ C 目標・計画どおりに成果があがっている(3点)</p> <p>(説明) 市事務事業のCo2排出量の削減率の目標は達成できなかったが、数字に表れない部分である意識醸成のための啓発活動に関しては定着してきている。</p>
<p>必要性 (ニーズは今後どう変化するか)</p>	<p>○ A ニーズ及び解決すべき課題は大きく増加する方向にある ○ D ニーズ及び解決すべき課題は減少する方向にある ○ B ニーズ及び解決すべき課題は増加する方向にある ○ E ニーズ及び解決すべき課題は大きく減少する方向にある ● C ニーズ及び解決すべき課題は現状と変わらない</p> <p>(説明) 引き続き低炭素社会の推進に対する、自治体の施策や取組が求められていくものと考えられる。</p>
<p>施策を進める上での問題点・課題</p>	<p>(説明) Co2の削減のためには、意識醸成等の啓発とともに省エネ設備などの導入が不可欠であるが、財政上の問題もあり直ぐに実施することは難しい。 そのため、施設の大規模改修などの際に、照明のLED化や省エネ設備の導入をいかに推進し、電気等のエネルギー使用量を削減していくかが課題となる。 電気自動車充電器の無料利用については、他市の状況や効果を注視しつつ検討を行っていく。</p>

### 4. 今後の展開方針[部としての判断]

<p>施策の方向性</p>	<p>[複数選択可] <input type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 内容の見直し</p> <p>(説明) 低炭素社会の実現に向け、地球温暖化対策を推進していく。 市としても多様なエネルギー政策等を調査研究し、先導的な役割を引き続き担い、さらなる温室効果ガスの削減意識を定着させるべく、随時見直しを行う。</p>																																													
<p>行政と市民の役割分担</p>	<p>○ I 行政の関与(役割)を拡大 ● II 行政・市民の関与(役割)バランスを維持 ○ III 市民の関与(役割)を拡大</p> <p>(説明) 低炭素社会の推進のため、市は市民や事業者に対して、温室効果ガスの排出の規制や省エネ・省資源等に関する普及・啓発活動を行い積極的に取り組んでいただくとともに、率先して行動することにより市としての姿勢を示していく。</p>																																													
<p>施策を構成する事務事業の次年度の方向性</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事務事業名</th> <th colspan="2">総コスト(事業費+人件費)</th> <th rowspan="2">有効性 貢献度</th> <th rowspan="2">優先性 緊急性</th> <th rowspan="2">H30に向けた 投入資源の方向性</th> </tr> <tr> <th>H27決算</th> <th>H28決算見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 地球温暖化対策推進事業</td> <td>6,698</td> <td>4,077</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>現状のまま</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計 (単位:千円)</td> <td>6,698</td> <td>4,077</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	事務事業名	総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性	H30に向けた 投入資源の方向性	H27決算	H28決算見込	1 地球温暖化対策推進事業	6,698	4,077	4	4	現状のまま	2						3						4						5						計 (単位:千円)	6,698	4,077	—	—	—	<p><input type="checkbox"/> 6事業以上の事務事業の位置付けがあるため、別紙に記載</p>
事務事業名	総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性				H30に向けた 投入資源の方向性																																						
	H27決算	H28決算見込																																												
1 地球温暖化対策推進事業	6,698	4,077	4	4	現状のまま																																									
2																																														
3																																														
4																																														
5																																														
計 (単位:千円)	6,698	4,077	—	—	—																																									
<p>審議会等の第三者機関の評価(意見)</p>	<p>【環境審議会】電気自動車充電器の無料利用については、その効果等を十分に検証したうえで有料化の検討も必要。 【外部評価委員会】電気自動車の無料充電について、現在、一部の利用者に限られている状況である。受益者負担が見込めないのであれば、温室効果ガスの排出量削減の必要性について広く広報し、電気自動車の無料充電が多くの方に利用いただけるよう促進してほしい。(自然・環境に恵まれたまちに関する所見より抜)</p>																																													
<p>部長の意見</p>	<p>低炭素社会の推進は、市民・事業者・行政が一体となって取り組む必要がある。 多様なエネルギー政策等を調査研究し、本市の特性にあった取り組みについて引き続き検討をしていく必要がある。</p>																																													